

一般社団法人内子町観光協会

令和4年度 定時総会



内子町
観光協会

Uchiko Tourism Association

令和4年6月28日 18時開会
内子自治センター 多目的ホール

次 第

1. 開会
2. 一般社団法人内子町観光協会 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議長選出
5. 議事
 - 第1号議案 令和3年度事業報告について . . . 3
 - 第2号議案 令和3年度収支決算について . . . 11
 - 第3号議案 定款の改正について . . . 17
 - 第4号議案 理事の選任について . . . 18
6. 議長解任
7. 報告事項
 - (1) 委員等の変更について . . . 21
 - (2) 令和4年度事業計画及び当初予算について . . . 22
8. 閉会

別紙

一般社団法人内子町観光協会 名簿

令和3年度一般社団法人内子町観光協会事業別収支

審議事項



内子町
観光協会

Uchiko Tourism Association

【第1号議案】令和3年度事業報告について

令和3年度一般社団法人内子町観光協会事業報告及び収支決算について、定款第13条第3項の規定により、総会の承認を求めます。

令和3年度事業報告

1. 旅行事業

(1) 楽たび内子

JR内子駅隣接の観光案内所「旅里庵」にて、タクシー券またはレンタサイクル利用、伝統文化施設3館の入館券と町内協賛店舗で使用できる1,000円分のお買物券、旅里庵での手荷物預かりサービスが付いた旅行商品の販売を行いました。オプションプランとして1組7,000円で石畳地区または泉谷の棚田と天神産紙を巡るコースの販売も行いました。

なお引き続き新型コロナウイルスの感染拡大により、旅行商品販売額はコロナ禍以前と比較して低水準が続いています。

○利用人数、売上：(3年度) 18人、38,800円
 (2年度) 43人、117,600円
 (元年度) 171人、463,100円

表.令和3年度楽たび内子月別売上実績

	コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人数	町並み						1	1		5				7
	石畳				4				3				4	11
	棚田													0
	計	0	0	0	4	0	1	1	3	5	0	0	4	18
売上(円)				7,000			2,500	2,800	7,000	12,500			7,000	38,800
支出(円)				6,568			1,620	2,780	6,300	10,420			6,300	33,988
収益(円)		0	0	0	432	0	880	20	700	2,080	0	0	700	4,812

※4月26日～5月31日については緊急事態宣言を受け予約停止

(2) ヨガリトリートツアー

「内子の自然、ヨガ、食事でカラダとココロを清める」をコンセプトに計3回のリトリートツアーを実施しました。愛媛県内の周辺市町の20代～40代の女性を中心に計16名の参加があり、19万4千円の売上がありました。参加したお客様からも喜びの声や、ツアー内で提供した特産品などを購入、SNS等で情報発信していただき、後の町内での消費促進に繋がりました。

(3) バスツアー（内子1dayトリップバス）

新型コロナウイルス感染拡大の景況により落ち込んだ観光需要を回復させるための一環として、2年度に引き続き内子町が運行費の半額を補助し、貸切バスツアーを実施しました。

今年度は11月6日、7日の2日間、小田深山溪谷の紅葉を巡るツアーを実施し、35名様のご利用がありました。プランに含まれるお弁当は地元小田の事業者によっていただき、内子町で採れた食材を参加者に楽しんで頂きました。

桜巡りツアー（計1日開催）参加人数、売上：2人、16,000円

紅葉バスツアー（計2日間開催）参加人数、売上：35人、210,000円

(4) 雲海朝食プラン

内子町特有の地形から雲海発生率が高いことを活かし、「天忠の宿ひろこ」の展望テラスにて前年度に引き続き朝食プランの販売を行いました。

朝食会場までの交通はお客様ご自身で手配し、産みたて玉子による卵かけご飯と自家製野菜のおかずを中心とした朝食を召し上がっていただきます。

食事代は1,800円。愛媛県からお客様への食事代半額補助のあった昨年度からは減少しましたが、新型コロナの第6波の影響が出る1月まで週末はほぼ満席となるなど、安定した事業展開を行っています。

○利用人数、売上：（3年度）70人、126,000円
 （2年度）116人、208,800円
 （元年度）27人、41,700円



冬期限定プラン
雲海展望台で、極上の朝食を！
 内子町の新しいビューポイント
 2021～2022シーズン

大人気の季節限定プランが今年も始まります。内子町は山に囲まれているため、逆光特有の雲海が多く発生します。特に春先が大きい雲海は、雲海発生率が上がります。内子町の雲海名所の一つ、「天忠の宿ひろこ」の雲海展望台での朝食プランを作りました。「天忠の宿ひろこ」の心を込めた、自家製食材をふんだんに使った郷土色豊かな朝食をご用意ください。

実施日：2021年11月1日（月）～2022年2月28日（月）※12/27～1/28は28日
 朝食時間：AM7:00～AM8:30（朝食エリアは7:00～8:30まで開放しております）
 場所：愛媛県喜多郡内子町立山3105 「天忠の宿ひろこ」前（屋外展望テラス）
 朝食料金：おひとり様¥1,800（税込） 小学生¥1,500（税込）※小学生以下無料
※上記は朝食のみの料金です。ご宿泊の場合は別途料金がかかります。

（予約） 予約は11月1日AM10時までに電話にてお申し込みください。（お振替は別途お振込み）
 ※キャンセルは前日PM17時00時までに電話にてお申し出ください。それ以降はキャンセル料を請求させていただきます。
（お振替は別途お振込みください。お振込みは12/27まで後払いはできません。お振込みの振込先は、お振込みの案内書に記載しております。）
 ※利用予約が満席により、お申し込みができません。

（アクセス） 展望台までの交通手段は徒歩となります。お車でご来場の場合はタクシーをご利用ください。
 ※徒歩で来場の際は足元の安全を確保し、ご利用の際はご注意ください。
※「天忠の宿ひろこ」は内子町観光協会が運営する施設（RMP）です。（休館日2009年現在）

（その他） ※新型コロナウイルス感染症で、発生を予防するためにはお申し込み、予約のご予約は1週間前までにお願いします。
 ※お申し込みの際は必ずお申し込みください。

新型コロナウイルスの感染対策について
 ・必ずマスクを着用して下さい。
 ・感染防止対策のため、現地スタッフの検温に協力して下さい。
 ・当日の体調チェックなどにより、ご参加をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

内子町タクシー会社
 ・池田タクシー 0893-44-2191
 ・内子タクシー 0893-44-2345
 ・栗元タクシー 0892-52-2422
 ・江川タクシー 0893-45-0120

ご予約・お問い合わせ 一般社団法人内子町観光協会 TEL: 0893-44-3790 9:00～17:00（木曜定休）
（平日のお問い合わせは「天忠の宿ひろこ」まで ☎0893-45-0601）



雲海ギャラリー

ご予約・お問い合わせ 一般社団法人内子町観光協会
 TEL: 0893-44-3790 9:00～17:00（木曜定休）
 愛媛県喜多郡内子町内子2020番地 内子町ビジターセンター内
 www.we-love-uchiko.jp
（平日のお問い合わせは「天忠の宿ひろこ」まで ☎0893-45-0601）

(5) 内子ツーリズム推進協議会との連携商品販売

今年度の重点項目にも掲げていた旅行商品連携販売強化事業の一環で、内子ツーリズム推進協議会の商品を仕入れ、観光協会で販売を行いました。特に季節の親子旅夏休み版では、県内の小学生を中心に 185 名様のご利用がありました。

夏の親子旅参加人数、売上：185 人、1,429,010 円

御祓の滝打たれ体験人数、売上：15 人、112,500 円 ※観光協会実施分

(参考) 内子ツーリズム推進協議会商品仕入メニュー

- ・夏の親子旅 カブトムシと五右衛門風呂
- ・夏の親子旅 和紙の凧作り
- ・夏の親子旅 川遊び！ガサガサ川漁
- ・夏の親子旅 里山で昆虫に触れる
- ・御祓の滝打たれ体験 など

2. ねき歩きガイド事業

ガイドツアー「内子ねき歩き」全 9 コース中予約受付 4 コースの販売を行いました。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響から予約数が大幅に減少しました。今後は過去の実施結果を基に新しい商品の造成やコースの見直しを検討します。

○利用人数、売上：(3 年度) 1 人、 2,500 円

(2 年度) 9 人、 22,500 円

(元年度) 79 人、148,900 円

3. 観光案内所事業

令和 3 年度の旅里庵入館者は 3,697 人、うち外国人は 36 人で、入館者の 9 割が内子駅を利用する観光客でした。新型コロナウイルスの影響によりコロナ禍以前と比較して全体で 3～4 割程度と大幅に減少しています。物販売上に関しても入館者数に比例して減少しています。

○入館者数：(3 年度) 3,697 人、うち外国人 36 人

(2 年度) 4,112 人、うち外国人 30 人

(元年度) 10,781 人、うち外国人 2,143 人

表.令和3年度旅里庵入館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全体	191	0	177	321	256	294	512	685	396	191	238	436	3,697
うち外国人	2	0	1	3	9	0	3	9	6	0	0	3	36

○物販売上：(3年度) 579,297 円
 (2年度) 725,237 円
 (元年度) 1,708,537 円

表.令和3年度旅里庵物販売上

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売上(円)	37,915	0	29,205	71,050	37,590	45,810	69,715	95,210	66,622	34,535	34,205	57,440	579,297
仕入(円)	34,549	0	5,843	15,618	15,465	17,286	34,758	65,706	19,361	8,407	15,594	53,785	286,372
収益(円)	3,366	0	23,362	55,432	22,125	28,524	34,957	29,504	47,261	26,128	18,611	3,655	292,925

レンタサイクル事業では「えひめ南予きずな博」の開催を前に、7月よりE-bike 2台を無償貸与され、運用を始めました。そのため全体の稼働台数では前年度を下回ったものの、売り上げは前年度と比較して微増しました。

○レンタサイクル売上：(3年度) 323人、215,600円
 (2年度) 325人、201,600円
 (元年度) 662人、397,900円

表.令和3年度レンタサイクル売上実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
普通自転車(15)	9	0	19	15	20	25	36	47	20	2	10	37	240
電動アシスト付(1)	3	0	3	4	0	7	2	4	4	2	2	5	36
クロスバイク(5)	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	5
E-bike(2)					0	5	12	7	4	0	4	10	42
総利用人数	12	0	22	19	20	39	50	61	28	4	16	52	323
売上	7,600	0	13,900	12,000	10,000	28,500	27,900	41,600	20,200	2,900	13,200	37,800	215,600

4. 名刺普及事業

観光協会が発行している名刺台紙を使用した名刺の販売を行いました。名刺のデザインは17種類あり、両面印刷にも対応しています。感染症の影響により、引き続き対面での挨拶の機会減少からか、注文数も減少傾向にあります。

○名刺売上：(3年度) 68人、155,500円
 (2年度) 72人、163,400円
 (元年度) 99人、234,400円

5. その他事業

(1) 着物体験

うちこの和を会場にした着物体験事業を実施しました。なお9月よりプロカメラマンによる写真撮影及び撮影データのプレゼントも含めた上位プランとして「特別な日の着物で町歩き♡カップルフォトプラン(33,000円)」の実施も開始し、4組8名様にご利用いただきました。引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1日1組に限定して実施しました。

○体験人数、売上：(3年度) 69人、423,300円

(2年度) 65人、49,090円※

(元年度) 66人、54,279円※

※令和元年度～2年度は手しごとの会で事業を実施、観光協会は受付、手配業務として手数料収入という形を採っていた

(2) 動画及び写真素材提供

販売促進事業の中で契約していたフォトグラファーの撮影した動画や写真素材を、町内外の企業や公共団体、テレビ局へ提供しました。なお提供先については事務局で協議し、内子町への誘客や魅力向上が見込めること、周辺市町と連携して県内全体への観光需要の高まりに繋がることを重視して選別しています。

(3) 内子・大洲周辺エリアプロダクト開発

内子・大洲エリア観光推進プロジェクトの中で、小田・大瀬地区観光モデル掘り起こし業務の受注を行い、基本計画に候補地として示した喜多郡内子町小田・大瀬地区に存在する独自の伝統や文化といった地域資源の調査を行い、観光コンテンツとして成立する可能性があるものについて、商品化のために必要な条件等を整理しリスト化を行いました。

7. 販売促進、観光プロモーションの状況

(1) 公式HP「内子さんぽ」の状況

表.ユーザーアクセス数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017年度	17,733	18,430	12,824	19,005	25,802	17,865	16,166	15,552	9,768	12,436	12,062	19,536	197,179
2018年度	16,925	18,419	12,445	15,632	20,155	15,151	16,342	16,345	9,236	11,911	17,921	17,515	187,997
2019年度	19,586	18,011	13,125	17,958	28,725	20,212	18,273	19,568	15,899	14,327	12,125	13,808	211,617
2020年度	9,354	8,056	16,957	29,013	21,577	17,050	22,239	18,291	10,219	8,194	12,157	17,553	190,660
2021年度	10,354	10,874	9,855	13,037	12,401	12,764	16,914	17,187	10,161	14,793	13,840	16,372	158,552

昨年度と比較して大幅にアクセス数が落ち込みました。原因としてはイベント等による短期間での集中したアクセスがなかったことや、観光シーズンに新型コロナウイルスの感染が拡大したことにより、行先の調査に係る検索数の減少が挙げられます。

(2) SNS によるプロモーション

発信体制の強化により、Instagram では3月末時点でフォロワーが1,650人(昨年3月末1,020人)となりました。アフターコロナに向けて一層の情報発信力の強化に努めます。

(3) YouTube での動画配信業務

令和元年度より継続して撮影を行ってきたフォトジェニックな町“内子”を題材とした動画「UCHIKOGENIC」の公開を行いました。また内子町の魅力を発信するため観光協会の職員により自主制作を行った「うちこちゃんがゆく！」シリーズ全10回の動画を公開し、チャンネル内において期間中合計31,300回の視聴がありました。

6. 助成事業

(1) 観光振興及び歴史、文化の継承のため、町内のガイド団体の支援を行いました。

① 内子町町並みガイドの会

助成金 90,000 円及びガイド受付、手配業務、事務局運営

令和3年度案内者数：59組 643名

(2年度) 95組 1,573名

(元年度) 210組 3,056名

② 内子町外国語ガイドの会

助成金 40,000 円及び運営支援

新型コロナウイルス感染症の影響により引き続き国内在住の外国人や地域の小学生を対象にガイドを実施。

(2) 内子町の特産品 PR のため、観光農園部の支援を行いました。

内子町観光協会観光農園部

助成金 130,000 円及び農園案内や予約手配等の送客サポート業務

7. 周辺市町連携事業

内子・大洲エリア観光推進プロジェクト協議会

内子・大洲エリアの広域的な官民連携、地域間連携による観光振興等を目的として、内子町、大洲市、一般社団法人内子町観光協会、一般社団法人キタ・マネジメント、四国旅客鉄道株式会社、株式会社伊予銀行で結成（2019年7月設立、会長：一般社団法人内子町観光協会 代表理事 山本忠志）され、内子町、大洲市の周辺部に残る自然や歴史文化、伝統技術など地域に残る歴史的風致にスポットを当て、インバウンドを中心とした交流・滞在者向けのプロダクト開発を行っています。令和3年度は大洲市の河辺・肱川地区についてターゲットにとって魅力あるプロダクトを開発し、ブラッシュアップ及びプロモーションを行ったほか、令和4年度プロダクト開発を実施する小田・大瀬地区の観光モデル掘り起こし業務を行いました。

8. 内子観光誘致促進キャンペーン事業

内子町の補助金「観光誘致促進キャンペーン事業」の交付を受け、内子町の広報活動及び宿泊客の誘致、内子座の活用、期間限定バスツアーの運行を実施しました。

(1) 販売促進事業

動画やSNSで内子町の魅力を発信することにより、ステイホームでの内子町の認知度向上及びアフターコロナにおける観光客の誘致戦略を図りました。

(2) 内子ステイスクラッチキャンペーン

町内宿泊施設利用者を対象に、豪華景品が当たるキャンペーンを実施しました。チェックイン時各宿泊施設でスクラッチくじを引き、1等から3等の景品をプレゼントしました。

景品内容

- 1等：7,000円相当の内子町特産品（予算上は送料、梱包料含め8,000円）
- 2等：町内の協賛店舗で使用できる1,000円分の商品券
- 3等：500円相当の絵はがきセット

(3) 内子座サイレント映画まつり

内子座で土日を中心に劇団オーガンスによるライブ活弁を実施しました。期間中の総上映回数は42回、総動員数は621名でした。

(4) 期間限定バスツアー

4月には町内の桜の名所を巡るツアー、11月には小田深山溪谷の紅葉を楽しむバスツアーを実施しました。特に紅葉バスツアーではバスの発着地をJR松山駅としたことにより、多くのお客様から利便性が向上したとの声をいただきました。

【第2号議案】令和3年度収支決算について

財産目録（令和4年3月31日現在）

1. 預貯金、現金

番号	金融機関名、支店名、口座番号	種類	金額	備考
1	現金		288,620	
2	愛媛銀行 内子支店	普通	30,001	
3	愛媛たいき農業協同組合 内子支所	普通	53,097	
4	愛媛たいき農業協同組合 五十崎支所	普通	130,505	
5	えひめ中央農業協同組合 小田支所	普通	53,670	
6	伊予銀行 内子支店	普通	4,973,028	
7	伊予銀行 内子支店（別口）	普通	0	
8	伊予銀行 五十崎支店	普通	631,999	

預貯金、現金総額 6,160,920円

2. その他資産（保険契約、株券、各種金融資産等）

番号	種類（証券番号等）	金額	備考
1	商品	3,714,441	
2	未収入金	75,040	
3	出資金	2,500,000	(株)うちこ観光マネージメント 25株
4	保証金	150,000	旅行業営業保証金

資産総額12,600,401円

3. 負債

番号	種類（債権者）	金額	備考
1	未払金	2,073,332	
2	前受金	6,000	
3	預り金	179,260	
4	未払法人税	71,400	

負債総額 2,329,992円

令和4年3月31日
一般社団法人内子町観光協会

貸借対照表

令和4年3月31日現在

一般社団法人内子町観光協会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,160,920		
未収入金	75,040		
棚卸資産	3,714,441		
流動資産合計		9,950,401	
2. 固定資産			
出資金	2,500,000		
保証金	150,000		
固定資産合計		2,650,000	
資産合計			12,600,401
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,073,332		
前受金	6,000		
預り金	179,260		
未払法人税等	71,400		
流動負債合計		2,329,992	
負債合計			2,329,992
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		12,133,183	
当期正味財産増減額		△ 1,862,774	
正味財産合計			10,270,409
負債及び正味財産合計			12,600,401

活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人内子町観光協会

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	1,566,000		
賛助会員受取会費		1,566,000	
2. 受取助成金等			
内子町補助金	12,200,000		
内子町補助金(地方創生臨時交付金)	5,290,553	17,490,553	
3. 事業収益			
指定管理事業収益	4,061,820		
指定管理受託料	2,796,000		
観光案内所物品販売収入	1,265,820		
着地型旅行事業収益	2,763,852		
ねき歩きガイド事業収益	2,750		
名刺普及事業収益	155,000		
その他事業収益	738,785	7,722,207	
4. その他収益			
受取利息	46		
雑収入	23,085	23,131	
経常収益計			26,801,891
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	7,297,434		
給与手当(旅里庵)	2,243,326		
賞与	1,840,904		
法定福利費	1,469,132		
法定福利費(旅里庵)	17,666		
人件費計	12,868,462		
(2) その他経費			
観光案内所事業費	904,417		
着地型旅行事業費	2,211,722		
ねき歩きガイド事業費	3,024		
名刺普及事業費	100,760		
その他事業費	333,300		
販売促進事業費	1,034,091		
福利厚生費	40,576		
支払手数料	15,945		
事務用消耗品費	52,811		
消耗品費	16,201		
租税公課	8,916		
通信費	78,506		
諸会費	42,863		
管理諸費	800,310		
雑費	3,001		
その他経費計	5,646,441		
事業費計		18,514,904	

2. 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	2,675,507		
賞与	753,096		
法定福利費	554,217		
人件費計	3,982,820		
(2) その他経費			
福利厚生費	11,489		
広告宣伝費	140,881		
運賃	63,660		
支払手数料	764,360		
販売促進費	1,777,000		
企画広報費	51,890		
印刷製本費	245,520		
通信費	106,943		
支払助成金	260,000		
水道光熱費	5,413		
事務用消耗品費	14,953		
消耗品費	219,820		
賃借料	2,079,000		
租税公課	2,974		
接待交際費	25,000		
旅費交通費	38,955		
会議費	46,152		
諸会費	12,137		
図書教育費	1,430		
管理諸費	226,606		
雑費	1,359		
その他経費計	6,095,542		
管理費計		10,078,361	
経常費用計			28,593,265
当期経常増減額			△ 1,791,374
III 経常外収益			
経営外収益計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 1,791,374
法人税・住民税及び事業税			71,400
当期正味財産増減額			△ 1,862,774
前期繰越正味財産額			12,133,183
次期繰越正味財産額			10,270,409

財務諸表の注記

事業別損益の状況

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科目	指定管理事業	着地型旅行事業	ねき歩きガイド事業	名刺普及事業	その他事業収入	販売促進事業	事業費共通	事業部門計	管理部門計	合計
I 経常収益										
1. 受取会費									1,566,000	1,566,000
2. 受取助成金(人件費)	540,785	1,216,004	29,868	30,360	608,230	6,444,429		8,869,676	3,330,324	12,200,000
受取助成金(地方創生)									5,290,553	5,290,553
3. 事業収益	4,061,820	2,763,852	2,750	155,000	738,785	0		7,722,207	0	7,722,207
4. その他収益		9,310				13,696	79	23,085	0	23,085
5. 受取利息							46	46	0	46
経常収益計	4,602,605	3,989,166	32,618	185,360	1,347,015	6,458,125	125	16,615,014	10,186,877	26,801,891
II 経常費用										
(1) 人件費										
給与手当	455,617	1,038,178	26,129	27,678	511,110	5,238,722		7,297,434	2,675,507	9,972,941
給与手当(旅里庵)	2,243,326							2,243,326	0	2,243,326
賞与	103,000	218,016	4,800	3,850	115,724	1,395,514		1,840,904	753,096	2,594,000
法定福利費	88,122	198,056	4,791	4,781	100,564	1,072,819		1,469,132	554,217	2,023,349
法定福利費(旅里庵)	17,666							17,666	0	17,666
人件費計	2,907,731	1,454,250	35,720	36,309	727,398	7,707,055	0	12,868,462	3,982,820	16,851,282
(2) その他経費										
売上原価	460,414	1,958,060	1,220					2,419,694	0	2,419,694
福利厚生費		5,800					40,576	46,376	11,489	57,865
広告宣伝費							410,136	410,136	140,881	551,017
運賃	770					2,490		3,260	63,660	66,920
支払手数料	5,331	12,803	330		158,850	10,330	15,945	203,589	764,360	967,949
販売促進費	10,034	11,560	500			6,665		28,759	1,777,000	1,805,759
企画広報費						15,140		15,140	51,890	67,030
印刷製本費				99,420				99,420	245,520	344,940
支払助成金								0	260,000	260,000
水道光熱費	206,272							206,272	5,413	211,685
事務用消耗品費	4,168						52,811	56,979	14,953	71,932
消耗品費	37,664	17,760			21,966	72,125	16,201	165,716	219,820	385,536
賃借料		18,920						18,920	2,079,000	2,097,920
支払保険料		94,920						94,920	0	94,920
修繕費	14,416	3,100						17,516	0	17,516
租税公課							8,916	8,916	2,974	11,890
接待交際費						28,300		28,300	25,000	53,300
旅費交通費		49,910				374,119		424,029	0	424,029
旅費交通費(通勤手当)	12,178	35,485	974	1,340	18,484	114,786		183,245	38,955	222,200
通信費	150,832	404					78,506	229,742	106,943	336,685
販売手数料	2,338				60,000			62,338	0	62,338
会議費								0	46,152	46,152
諸会費							42,863	42,863	12,137	55,000
図書教育費								0	1,430	1,430
管理諸費							800,310	800,310	226,606	1,026,916
雑費		3,000			74,000		3,001	80,001	1,359	81,360
その他経費計	904,417	2,211,722	3,024	100,760	333,300	1,034,091	1,059,129	5,646,441	6,095,542	11,741,983
経常費用計	3,812,147	3,665,972	38,744	137,069	1,060,698	8,741,145	1,059,129	18,514,904	10,078,361	28,593,265
当期経常増減額	790,458	323,194	▲6,126	48,291	286,317	▲2,283,020	▲1,059,004	▲1,899,890	108,516	▲1,791,374
II 経常外収益										
受取助成金等								0		0
経常外収益計							0	0		0
税引前当期正味財産増減額	790,458	323,194	▲6,126	48,291	286,317	▲2,283,020	▲1,059,004	▲1,899,890	108,516	▲1,791,374
法人税・住民税及び事業税							71,400	71,400		71,400
当期正味財産増減額	790,458	323,194	▲6,126	48,291	286,317	▲2,283,020	▲1,130,404	▲1,971,290	108,516	▲1,862,774

監査報告書

1. 監査日時 : 令和4年6月22日(水) 10:00～
2. 監査場所 : 内子町ビジターセンター
3. 監査事項 : 一般社団法人内子町観光協会の経理に関する諸帳簿、帳票、預金通帳等全て詳細に監査いたしました。
4. 監査意見及び結果
 - ① 関係諸帳簿並びに証憑書類審査の結果、いずれも正確かつ適正に処理していることを認めます。
 - ② 会計簿の残高と預金通帳との残高は一致していました。

令和4年6月22日

一般社団法人内子町観光協会

監事 沼井 泰三 

監事 酒口 強 

【第3号議案】定款の改正について

一般社団法人内子町観光協会定款を次の通り改正するものです。

改正理由

協会を構成する団体内での組織改編等を踏まえ、専務理事の配置を理事会の決議により決定できるものとする。

改正箇所

【改正前】

第21条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 5名以上20名以内

(2) 監事 2名以内

2 理事のうち1名を会長、3名以内を副会長、1名を専務理事とする。

3 前項の会長をもって一般社団・財団法人上の代表理事とし、専務理事をもって同法第91条の第1項第2号の業務執行理事とする。

【改正後】

第21条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 5名以上20名以内

(2) 監事 2名以内

2 理事のうち1名を会長、3名以内を副会長とし、必要に応じ、1名を専務理事としておくことができる。

3 前項の会長をもって一般社団・財団法人上の代表理事とし、専務理事をおいた場合には、同法第91条の第1項第2号の業務執行理事とする。

【第4号議案】理事の選任について

令和4年6月10日に開催された一般社団法人内子町観光協会第2回通常理事会から、次の者を理事として推薦します。

正会員（個人） 寺園 浩昭（一般社団法人内子町観光協会 事務局長）

報告事項



内子町
観光協会

Uchiko Tourism Association

白紙

【報告事項－1】

委員等の変更について

一般社団法人内子町観光協会の委員等に次の通り変更がありました。

(1) 事務局長・理事（専務理事）の辞任

氏名 仙台 晃久 令和4年3月31日

(2) 事務局長の就任

氏名 寺園 浩昭（前任者 仙台 晃久） 令和4年4月1日

（令和4年1月26日開催の通常理事会にて承認、同4月1日会長により任命）

(3) 代表理事（会長）の辞任

氏名 山本 忠志 令和4年5月27日

(4) 代表理事（会長）の就任

氏名 大西 啓介 令和4年6月10日

（令和4年6月10日開催の通常理事会にて選定）

【報告事項一 2】

令和 4 度事業計画及び予算について

令和 4 年度一般社団法人内子町観光協会事業計画及び予算について、定款第 39 条の規定により、理事会において決議しましたので報告します。

はじめに

当協会が一般社団法人化して内子町から独立してまもなく、新型コロナウイルスが世界的に蔓延し、日本国内においても旅行・観光に大きなダメージを与え、来町者の減少・本業での営業収入減少となりました。しかしながら、ワクチン接種や予防努力等の効果もあり、今年の GW は 3 年振りとなる行動制限なしの旅行ウィークとなるなど、事態は少しずつ改善する方向に向かいつつはありますが、インバウンド需要含め、まだまだ予断を許さない状況は当面継続すると予想されます。

そのような中、当協会は協会会員の皆様、内子町住民の皆様、内子町役場にご支援いただいている以上、将来の事業独立を少しでも早く実現出来るよう様々なことにチャレンジしていかなければなりません。理事会での中期事業計画を見据え、その実現に向け、具体的にアクションプランを実行すべく、役場の観光担当部署でもある町並・地域振興課とも観光連携会議をスタートさせ、内子町総合計画の観光振興の方向性とも齟齬がなきよう、またその真意についても確認をしつつ、同じ方向性でひとつひとつ具現化していくことが肝要であると認識しています。

旅行・観光需要の完全回復にはまだまだ時間がかかる状況ではありますが、だからこそまずは今やるべき観光資源の磨きや観光インフラ整備を中心に推進し、来るべき旅行需要回復期に乗り遅れないための準備が必要であると認識しています。合わせて営業収入拡大のため、補助金事業等の精査・参画、旅行商品の見直しや造成、新規事業検討も行ってまいります。

しかしながら協会事務局は 3 名の職員、それに地域起こし協力隊 1 名、役場からの 2 名の協力を得て運営している状況であり、当協会の業務推進・事業拡大にあたってはこの要員規模では厳しい現実があることも事実であります。当協会の歯車を少しでも前に回していくようにわれわれ職員も努力いたしますが、どうか本年度におかれましても引き続き皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

<令和4年度、重点項目>

- 1.効果的かつ内子町に最適化した観光プロモーション
- 2.情報の集約と発信力強化（HP再整備や役場との情報集約と共有）
- 3.地域連携強化（松山市や周辺地域との補完・連携による観光資源利用）
- 4.インバウンド受け入れ準備（外国人目線での情報発信）
- 5.物販の強化（目玉商品新規開発）
- 6.観光関連施設の指定管理業務受託の検討（施設の見直しや事業受託）
- 7.関連事業の拡大（旅行商品造成販売、補助金関連事業受託による観光資源整備）
- 8.新規事業へのチャレンジ（アウトドア関連アクティビティ、ウェディング等）
- 9.二次交通の実証実験
- 10.内子の産業（農業・林業・商工）との連携による観光資源発掘
- 11.移住促進やワーケーションとの連携（事業拡大にもつなげる）

事業計画

1. 旅行事業（2,700千円）

直販型旅行事業では、既存商品「楽たび内子」及び「雲海朝食プラン」の販売促進を図ります。また、予約不要で気軽に申し込めるプランの新規造成、紅葉、桜などの旬の時期に合わせたシャトルバスの運行、レンタサイクルを利用した商品の企画を行います。「ヨガリトリート」においては、昨年度好評だった御祓地区での滝打たれ体験とヨガ、食事の日帰りプランを今年度も実施予定です。

委託型旅行事業では内子ツーリズム及びグリーンツーリズム協会との連携、インバウンド対策の強化を行います。

2. ガイド事業（80千円）

従来ガイドツアー「内子ねき歩き」について商品構成の見直しやインバウンドに対応した人材の確保により、商品価値を高め、広範囲からの集客を図ります。

今後は旅行事業と一体となった運用を行うことを視野に、ガイドの育成や国内外への販売促進を行って積極的な商品の売り出しを行います。

3. 観光案内所事業（1,400千円）

内子駅隣接の観光案内所「旅里庵」への誘客、案内業務の質の向上、レンタサイクルや手荷物預かり、物販売上の強化を行います。またポスターやディスプレイの設置、時期に合わせて館内の展示物の入れ替えを行うことにより、来

訪されたお客様に内子町の魅力を知ってもらえるよう創意工夫を行います。

4. 名刺普及事業（160 千円）

内子町観光協会が発行する名刺台紙を使用した名刺の販売を行います。名刺デザインの拡充による顧客の新規獲得を目指します。

5. 助成事業（260 千円）

(1) 観光客の誘客や内子町の歴史文化継承のために町内のガイド団体に対して助成を行います。

①内子町町並みガイドの会（90 千円）

②内子町外国語ガイドの会（40 千円）

(2) 内子町の特産品 PR のために、観光農園部に対して助成を行います。

内子町観光協会観光農園部（130 千円）

7. 販売促進事業（5,254 千円）

昨年に引き続きコロナ禍の状態にあり、先が読めない状況が続いているため、国内外の情勢を鑑みつつフレキシブルな対応に心がけて行きます。

・WEB 関連費用	1,500 千円
・近郊プロモーション費用	500 千円
・国外プロモーション費用	1,000 千円
・アクティビティ運営・育成費用	170 千円
・物販営業費	584 千円
・ビジュアル制作費	1,500 千円

8. 組織管理運営（15,616 千円）

協会運営のため、事務局を設置します。

・事務局長職委託費用	9,500 千円
・職員人件費（2 名分）	5,418 千円
・社会保険料等	698 千円

9. 指定管理施設管理運営（2,921 千円）

JR 内子駅隣接観光案内所「旅里庵」の管理運営業務を行います。

- ・ 人件費 2,501 千円
- ・ 維持費(光熱水費、通信費) 420 千円

10. 会員補助及び運営基盤確保

組織運営、会員補助のために定時総会の開催、事務局の運営に関して基本的な設備の設置（固定電話、インターネット回線、事務消耗品購入等）を行います。また職員の不足を補うため、事務局業務の一部を外部委託します。

そのほか県の運営するホームページへの情報掲載、県内観光地へパンフレットを設置するため各種団体へ所属します。

- ・ 会議費（会場使用料、印刷製本費） 200 千円
- ・ 総務費（事務外部委託費用） 1,000 千円
- ・ 事務費（旅費、通信費、需用費） 800 千円
- ・ 諸会費（県観光物産協会費等） 55 千円
- ・ 交際費（祭事等の協賛費） 180 千円

令和4年度一般社団法人内子町観光協会当初予算

収入の部

(単位：円)

科目	前年度予算額	本年度予算額	比較	説明
1. 会費	1,638,000	1,570,000	▲ 68,000	会員の増
2. 補助金	20,200,000	21,000,000	800,000	人件費：15,615,820円 ガイド助成金：130,000円 販売促進費：5,254,180円
3. 繰越金	229,410	415,853	186,443	
4. 事業収入	5,500,000	5,800,000	300,000	
(1) 着地型旅行业	3,000,000	3,000,000	0	旅行商品売上
(2) ガイド事業	100,000	100,000	0	内子ねき歩きの廃止もしくは大幅な変更
(3) 観光案内所事業	2,000,000	2,000,000	0	旅里庵、伝統文化施設売上
(4) 名刺普及事業	200,000	200,000	0	名刺売上
(5) その他事業収入	200,000	500,000	300,000	着物体験、広告出稿委託、連携事業委託料
5. 観光案内所管理受託収入	2,796,000	2,921,400	125,400	旅里庵指定管理料
6. 雑収入	486,590	192,747	▲ 293,843	利息等
小計	30,850,000	31,900,000	1,050,000	
特定資産繰入	4,500,000	2,500,000	▲ 2,000,000	運営一時金引当
合計	35,350,000	34,400,000	▲ 950,000	

支出の部

(単位：円)

科目	前年度予算額	本年度予算額	比較	説明
1. 事業費	14,200,000	10,034,180	▲ 4,165,820	
(1) 売上原価	3,940,000	4,520,000	580,000	
①着地型旅行业費	2,700,000	2,700,000	0	入館券、タクシー券、協賛店支払
②ガイド事業費	80,000	80,000	0	ガイド謝礼、喫茶代、入館券
③観光案内所事業費	1,000,000	1,400,000	400,000	旅里庵商品仕入
④名刺普及事業費	160,000	160,000	0	名刺印刷代
⑤その他事業費	0	180,000	180,000	広告出稿料(その他事業収入に対する費用)
(2) 助成費	260,000	260,000	0	内子町観光協会観光農園部：130,000円 町並みガイドの会：90,000円 外国語ガイドの会：40,000円
(3) 販売促進事業費	2,620,000	5,254,180	2,634,180	
(4) 新規事業費	7,380,000	0	▲ 7,380,000	地方創生臨時交付金事業 (R3)
2. 管理費	14,437,200	15,675,820	1,238,620	
(1) 給料手当	12,603,400	5,218,000	▲ 7,385,400	局長職委託による減
(2) 法定福利費	1,803,800	697,820	▲ 1,105,980	社会保険料等会社負担分
(3) 福利厚生	30,000	260,000	230,000	従来社員継続雇用
(4) 業務委託費	0	9,500,000	9,500,000	事務局局長職委託費
3. 指定管理施設維持管理費	2,796,000	2,921,400	125,400	
(1) 人件費	2,304,000	2,501,400	197,400	旅里庵スタッフ人件費
(2) 維持費	492,000	420,000	▲ 72,000	旅里庵光熱水通信費
4. 会議費	200,000	200,000	0	会場使用料、会議資料印刷製本費
5. 総務費	1,000,000	1,000,000	0	事務局業務一部委託費
6. 事務費	800,000	800,000	0	
(1) 旅費交通費	450,000	450,000	0	職員移動費、営業活動旅費
(2) 通信費	200,000	200,000	0	送料、通信料
(3) 需用費	150,000	150,000	0	コピー用紙、封筒代
7. 諸会費	55,000	55,000	0	県観光協会会費、カード年会費
8. 交際費	180,000	180,000	0	協賛金、共催費
9. 予備費	181,800	533,600	351,800	法人税、消費税(令和4年度より課税)
小計	33,850,000	31,400,000	▲ 2,450,000	
特定資産繰戻	1,500,000	3,000,000	1,500,000	運営一時金戻入
合計	35,350,000	34,400,000	▲ 950,000	

memo